

シャインパール7 速報

WORLD. RICE

【No.12】

1. 今年度の振り返りについて

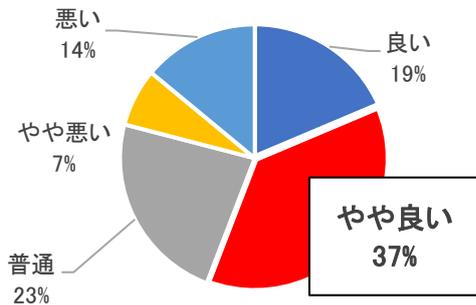
10/30に第3回多収米協議会を開催し、今年度の状況を振り返りと実績検討を行いました。今年は高温少雨の日が長く続いた影響で一部では渇水被害を受けた地域もありましたが、シャインパールの収穫も終え、本年度の実績がまとまりました。1等比率は85.5%、集荷数量は14,335俵となり品質は高い結果が出た一方、収量は目標を掲げた単収を下回る結果となりました。

今年の生産実績と収穫後実施したアンケート結果をもとに、来年に繋がるシャインパールの収量増大を目指します。



【10/30 第3回多収米協議会の様子】

■アンケート集計結果(収量の手応え)



□多収米栽培で気を遣っていること

- 中干しと基準施肥量に気を遣った
- 株が大きくなるため、密植を検討⇒栽培管理の見直し
- 水深を保つなど、水管理の徹底

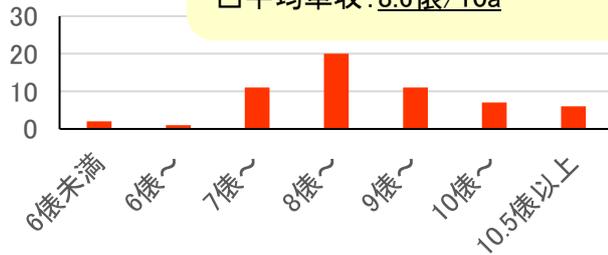
■各地区の集荷状況

□集荷数量: 14,335俵 1等米比率: 85.5% 【単位: 俵】

地区	1等	2等	3等	小計	1等比率 (%)
福井	6,937	735		7,672	90.4%
坂井	3,897	28		3,925	99.3%
丹南	335	24	56	415	80.7%
嶺南	1,086	1,237		2,323	46.7%
合計	12,255	2,024	56	14,335	85.5%

【シャインパール生産実績】

□取組者数: 58名 □取組面積: 166.1ha
□平均単収: 8.6俵/10a



＜シャインパールの格落ち要因＞

1番多かったのは**基部未熟粒**、2番目は**胴割粒**の結果となり、この2つが全体の約半分を占める結果となりました。

『栽植密度を上げ、穂肥の散布を忘れずに!!』

多収

2. お知らせ

多収米協議会全体研修会の開催inあぐりフェスタ2025

あぐりフェスタ内において今年度の実績検討会と次年度に向けた対策および推進を踏まえた全体研修会を開催します。

- 多収米協議会全体研修会in あぐりフェスタ2025
- 開催日 : 令和7年12月11日(木) 13:50~
- 開催場所 : 福井県産業会館1号館

申込期限: 12月4日まで



県域多収米「シャインパール」のお問い合わせは、各地区担当営農指導員までお願いします。